

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野

科目コード：230002

## 子どもと家族の保健福祉特論 Child and Family Health & Welfare

担当教員	西村真実子、松井弘美、鈴木敦子、熊谷有紀子、明橋大二				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords	子ども 虐待 不登校 虐待環境が子どもの育ちに及ぼす影響 保健・医療・福祉・教育の連携				
学習目的・目標	<p>学習目的：現代社会における子どもと家族をとりまく諸問題を取り上げ、その実態や背景、および保健・福祉・医療・教育における対応や制度、課題について学ぶ。学習目標：1) 育児不安や子どもの虐待、不登校等の子どもと家族に関する問題の実態や背景、対応、援助、予防について理解する。2) 子どもの養育環境や子ども時代の体験の重要性を認識し、諸問題の予防において効果的なプログラムの枠組みや、適切な予防的介入について考えることができる。</p>				
授業計画・内容					
回	内容	授業方法	担当		
1～2	子どもの虐待予防概説 1. 定義、類似概念 2. 統計、歴史 3. 発生要因/虐待されて育つとは/虐待のある家族 4. 子どもの虐待対応システム	討論・講義	西村		
3～4	子ども虐待における精神力動的および生物学的要因 役割にしばられるAdult children	討論・講義	西村		
5	子どもの虐待のアセスメント：子ども、親、家族関係、親子相互作用	討論・講義	西村		
6	事例のアセスメント：虐待としてみることの弊害、ライフイベント、認知パターン、抑うつ	討論・講義	西村		
7	事例のアセスメント：コーピング、被養育体験	討論・講義	西村		
8	幼少期の傷つき経験の影響と対処 1) 「先取り不安」とうまく付き合う 2) 「バンドリー」の認識 3) 自分の中の「怒り」をこわがらないようにする	討論・講義	西村		
9	幼少期の傷つき経験の影響と対処 1) 自分の「思い込み」を点検する 2) 「罪悪感」のワナから抜ける 3) 「くしゃくしゃになった」自分を手当てする	討論・講義	西村		
10～11	1) 子どもと家族への治療 2) 虐待された子どもの心理的ケア	講義・討論	明橋		
12	小児看護専門看護師の機能ペアレンティング・プログラム	討論・講義	西村		
13	小児科病棟における「親子関係・育ちに困難のある事例」への対応・看護	講義・討論	松井		
14	不登校の実態とその対応	講義・討論	熊谷		
15	諸外国における虐待等の問題とその対応	講義・討論	鈴木		
教科書	なし				
参考図書等	1 スティーブン・ハーマー、白根伊登恵訳：ほんとうの「私」のみつけかた、ヘルスワーク協会、2000 2 ケビン・ブラウン他、上野昌江他監訳：保健師・助産師による子ども虐待予防「CAREプログラム」乳幼児と親のアセスメントに対する公衆衛生学的アプローチ、明石書店、2012 3 北村俊則編集：事例で読み解く周産期メンタルヘルスケアの理論、医学書院、2007 4 インサー・キム・バーグ、磯貝希久子監訳、家族支援ハンドブック ソリューション・フォーカスト・アプローチ、金剛出版、2007 5 メアリー・エドナ・ヘルファ他、社会福祉法人子どもの虐待防止センター監修、坂井聖二監訳：虐待された子ども The Battered Child、明石書店、2003 6 ジュディス・L・ハーマン：心的外傷と回復 増補版、みすず書房、1999				
評価指標	1 出席状況 2 授業への参加状況 3 プレゼンテーションおよびその資料				
関連科目	子どもの発達援助論 子どもと家族の看護演習Ⅱ 子どもと家族の看護実習				
教員から学生へのメッセージ					